

情報セキュリティ専門委員会

日時 2002年5月30日(木)

場所 総合情報処理センター「計算機システム研修室」

議題1 委員長の選出について

センター教官の丹波が委員長と決まった。委員会の仕事内容は当面はネットワークセキュリティを中心とした議論を行うこととなった。

報告はなし。

2002年8月9日(金)

場所 総合情報処理センター「計算機システム研修室」

議題1：メールアカウントの取り扱いについて

本委員会ではセンターの管理下にある cc ドメインのメールアドレスの取り扱いに限りて議論することとした。

議題2：ウイルス対策について

取り扱いに細心の注意が必要とされるメーラー (MS Outlook など) の利用者にはこまめにセキュリティパッチを適用するようにアナウンスすると共に、比較的安全な他のメーラーを紹介することとした。

報告はなし。

2002年10月11日(金)

場所 総合情報処理センター「計算機システム研修室」

議題1：メールアドレスについて

メールアドレスの問い合わせが多いので、事務量を軽減するためにウェブによるメールアドレス検索サービス提供の試案がセンターより提案された。ウェブによるメールアドレス検索サービスについて解説があった。3月までは学内のみに限定して公開することとし、教職員にアナウンスを行うこととした。

議題2：メールソフトについて

ウイルスの蔓延に対処するためにより安全なメールソフトを調べた結果が示された。結論としては、教育用は現状通りアカデミックライセンスフリーの ALmail を用いるべきであり、また一般用 (学内教職員) としても ALmail の使用が望ましい。しかし現在多数派である MS Outlook の使用者に対して、ワクチンソフトの導入、セキュリティパッチの適用などを積極的に行うべきであることをセンターから広報する。

報告はなし。

2002年12月9日(月)

場所 総合情報処理センター「計算機システム研修室」

議題1：メールアドレスについて

センター宛にクレームが送付されてきた件に関して経緯説明が行われた。問題点が把握できたので対策の実施をセンターに要望すると共に、個人情報の取り扱いに関してリテラシー教育に反映させるように21世紀教育に要望することとした。

報告はなし。